

平成29年度事業報告

第1 犯罪の予防及び防犯思想の普及啓発に関する総合防犯事業の推進

県民が、安全で安心な社会の実現するために、「自分の身は自分で守る」、「自分たちの街は自分たちで守る」という自主防犯意識を高揚させるとともに、地域防犯力の向上に向けて、各種総合防犯事業を推進した。

1 犯罪の予防、広報・啓発

(1) 各季地域安全運動の推進

ア 春の地域安全運動（4月中旬～5月上旬）

新学期や桜祭り等の各地区の行事等を勘案して10日間の運動期間を、各地区防犯協会において設定して、「空き巣等侵入犯罪の防止」、「振り込め詐欺等の特殊詐欺、悪質商法等の被害防止」、「自転車・オートバイなど乗り物盗の防止」、「少年非行の防止」、「子ども・女性を対象とした各種犯罪の防止」を運動重点に、青パト出発式、自転車防犯診断、防犯パトロール等の防犯活動を展開した。

イ 明るいやまがた夏の安全県民運動（7月21日～8月20日）

山形県、県・市町村教育委員会、山形県警察本部、市町村等と共催で、「青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害の防止」、「海・山・川での事故防止」、「身近な犯罪等の防止」を運動重点に、8月1日に出発式を実施するとともに、各地区において、出発式や青パトによる巡回活動等各種犯罪や事故の防止活動を県民総ぐるみの運動として展開した。

ウ 全国地域安全運動（10月11日～10月20日）

山形県警察本部、（公財）山形県暴力追放運動推進センターと共催で、「子どもと女性の犯罪被害の防止」、「特殊詐欺被害の防止」、「施錠の徹底による住宅対象侵入犯罪、自転車盗、車上ねらい被害の防止」、「青パト活動等の自主防犯活動の活性化、防犯カメラ等防犯設備の拡充等による犯罪の防止」を運動重点に、各市町村長へのメッセージの伝達、各地区における市民大会の開催、防犯ポスター展示等の幅広い防犯活動を展開した。

エ 年末地域安全運動（12月1日～12月31日）

「子ども・女性の犯罪被害の防止」、「特殊詐欺の被害防止」、「侵入窃盗や車上ねらい等身近で発生する窃盗被害の防止」、「少年非行の防止」を運動重点に、12月21日に歳末合同パトロールを実施するとともに、各地区において、青パト等による防犯パトロール、街頭における広報活動等の防犯活動を展開した。

(2) 広報・啓発活動の推進

ア ラジオ等活用の広報・啓発

① 「みんなで『声かけ・鍵かけ・心がけ』」の防犯サウンドロゴ入りラジオスポット広報用CM（20秒）を、各季地域安全運動に合わせ、年間4期間、合計99回放送して、広報・啓発活動を行った。

② 振り込め詐欺撲滅キャンペーンのテレビスポット広報用CM（15秒）を、（公財）全国防犯協会連合会からの助成を受けて、各季地域安全運動及び2月の年金支給日に合わせ、年間4期間、合計42回放映して、広報・啓発活動を行った。

イ 機関誌「防犯やまがた」等の発行・配付

① 明るいやまがた夏の安全県民運動及び年末地域安全運動に合わせ、機関誌「防犯やまがた」（第11号、第12号）を発行し、各地区、各市町村を通じて県内全世帯に回覧した。

また、「県防連だより」（第9号、第10号、第11号、第12号、第13号、第14号）を発行して、防犯対策に関する各種情報の紹介を行った。

② ホームページを活用し、総会資料等の情報公開、活動状況の紹介等の情報発信活動を行った。

③ 機関誌「安心な街に」（全国防犯協会連合会発行月刊誌）を各地区防犯協会等に毎月配付し、全国の活動事例などを紹介した。

第56巻第10号に、遠藤邦也南山形青色パトロール実行委員会副会長の寄稿文「『子ども』も『としより』も安全・安心で過ごせる南山形を掲げて」が掲載された。

ウ ポスター、リーフレット、チラシ等の作成及び配付

No.	資 料 名	部 数
1	全国地域安全運動用チラシ	6,680枚
2	全国地域安全運動用ポスター	1,500枚
3	防犯広報用ポスター(防犯広報作品コンクール最優秀作)	2,000枚
4	映画タイアップ防犯ポスター「レゴ バットマン」	745枚
5	映画タイアップ防犯ポスター「祈りの幕が下りる時」	650枚
6	防犯カレンダー	210部
7	家庭で遊ぼうネット犯罪被害防止ハンドブック	3,000部
8	女性安全マニュアル	3,000部
9	青パト活動マニュアル(映像版)	815枚

エ 報道機関等を活用した広報

① 新聞の主な防犯特集記事等

- ・ 明るいやまがた夏の安全県民運動（7月22日・山形新聞）
- ・ 青色回転灯贈呈式（9月1日・山形新聞）
- ・ 年末防犯紙上座談会（11月30日・山形新聞）
- ・ 防犯広報作品コンクール（9月27日・山形新聞）
- ・ 県民の警察官（2月2日・産経新聞）
- ・ 青色回転灯装備車（宝くじ号）贈呈式（3月14日・山形新聞）

等各種防犯活動について、報道機関等を活用して随時広報した。

② ラジオの防犯特集番組等

（株）エフエム山形が主催して実施の「Rhythm Station キッズガードキャンペーン」（4月1日から5月31日まで）を後援するとともに、キャンペーンコーナー番組「地域で守ろう！子どもたちの防犯対策」に出演（5月8日・13日）

(3) 防犯ボランティアへの活動支援

ア 青色防犯パトロールへの支援

① 青色回転灯装備車（宝くじ号）の配備

（公財）全国防犯協会連合会に対して、青色回転灯装備車（宝くじ号）の配備を上申し、要望のあった長井市防犯協会に対する配備を支援した。

② 車載用着脱式青色回転灯の支援

8月から9月までの間、天童、寒河江、東根、新庄、最上、鶴岡、米沢、川西の8地区防犯協会に、車載用着脱式青色回転灯（計20基）と「地域安全パトロール中」のマグネット表示板（計40枚）をセットで支援した。

③ 簡易設置型青色回転灯装着車用車載拡声器の整備

青パト従事者の触れ合い活動を推進するため、（公財）全国防犯協会連合会からの助成を受けて、簡易設置型青色回転灯装着車用車載拡声器セッ

- ト1組を購入、整備して、会員に貸出しを行った。
- イ 防犯ボランティア保険の一部助成
4月から9月までの間、3,701名の防犯協会等防犯ボランティアに対して、団体総合補償保険の保険料の一部（1人当たり50円）を助成した。（平成29年度中の団体総合補償保険の適用者はいなかった）
- ウ 防犯広報資料の配付
青パト活動マニュアル（映像版）を配付するとともに、同マニュアル（山形県版）を増刷し、各地区防犯協会に斡旋、販売して、防犯活動を支援した。
- エ 視聴覚教材の整備・貸出し
- ① 地区防犯協会等5ヵ所（山形、上山、村山、南陽、米沢）及び関係機関・団体（山形県）に防犯用DVDを7回貸出した。
 - ② 安全点検マップ作成ツールを貸出し用として各防犯協会等に紹介した。
 - ③ 防犯用DVD「『買ってきて!』は詐欺です。」（1巻）を購入して、整備した。

(4) 表彰の実施

- ア 県防犯功労者・功労団体表彰
5月24日開催の定時総会において、
- ・ 防犯功労者 25名
 - ・ 優良防犯団体 5団体
- を表彰した。（受賞者、受賞団体は、平成29年度定時総会会議資料に掲載）
- イ 東北防犯協会連絡協議会防犯功労者・功労団体表彰受賞
7月20日開催の東北防犯協会連絡協議会総会において、防犯功労者7名、防犯功労団体2団体が東北防犯協会連絡協議会会長、東北管区警察局長の連名表彰を受賞した。
- 【受賞者】（敬称略）
- ① 防犯功労者
齋藤 幸雄（山形）、村山 隆（天童）、升川 市也（河北）
浅黄 繁太郎（最上）、佐藤 正光（遊佐）、馬場 國子（鶴岡）
樋口 友子（米沢）
 - ② 防犯功労団体
防犯・交通米沢少年隊（代表 樋口 友子）
山形市防犯協会南沼原支部（代表 長岡 一雄）
- ウ 全国防犯協会連合会防犯功労者・功労団体表彰受賞
9月29日開催の全国地域安全運動中央大会において、防犯荣誉金章1名、防犯荣誉銀章1名、防犯荣誉銅章6名、防犯功労団体1団体、防犯ボランティア団体1団体が受賞した。
- 【受賞者】（敬称略）
- ① 防犯荣誉金章 大場 征志（金山）
 - ② 防犯荣誉銀章 高橋 秀子（米沢）
 - ③ 防犯荣誉銅章 後藤 克己（山形）、吉田 政志（東根）
齋藤 勝明（新庄）、佐藤 與吉（鶴岡）
松山 清次（飯豊）、赤木 兵内（米沢）
 - ④ 防犯功労団体 天童市防犯協会天童支部（代表 矢萩 定雄）
 - ⑤ 防犯ボランティア団体 若浜こども安全サポーター（代表 小柴 勝）

(5) 市町村防犯事務担当者研修会の開催

11月27日、山形県自治会館において、県内各市町村防犯事務担当者を対象に、大場昌治山形県警察本部生活安全部参事官、渡邊晃同課課長補佐、伊藤学山形県防犯設備協会事務局長を招聘し、「最近の犯罪情勢」、「防犯対策の現状と留意事項」、「各種防犯設備等の最新情報」などについて研修したほか、山形県環境エネルギー一部危機管理・暮らし安心局暮らし安心課による「安全で安心な

まちづくり推進計画等」についての研修を行った。

(6) 暴力排除及び薬物乱用防止活動

ア 暴力排除運動等への協力

- ① 山形県覚醒剤等追放協議会総会（6月9日）出席
- ② 平成29年度山形県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月20日～7月19日）

協賛

- ③ 平成29年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月1日～11月30日）協力
- ④ 山形県暴力追放県民大会（11月6日）参加
等、山形県警察本部、（公財）山形県暴力追放運動推進センター、山形県覚醒剤等追放協議会等の関係機関・団体と連携を図り、暴力排除活動・薬物乱用防止キャンペーン等に年間を通じて協力した。

イ 広報・啓発

風俗営業管理者講習等において、暴力排除に関する講話や資料による広報・啓発活動を行った。

2 青少年の非行防止、健全育成

(1) 「第56回山形県少年の主張大会」の開催と記録集の発行

9月23日、山形テルサにおいて、山形県青少年育成県民会議、（株）山形新聞社、山形放送（株）と共催し、県内各地区の代表者15名による「第56回山形県少年の主張大会」を開催して、優秀者について表彰を行った。

また、県大会出場者や全国大会優秀者の発表論旨を記録集にして、各学校や関係者に配付したほか、大会の様相等については、10月1日の山形新聞紙上に掲載するとともに、10月8日のYBCラジオで放送した。

【受賞者】（敬称略）

- 最優秀 1名
「私の町・私の夢」 遊佐町立遊佐中学校 3年 齋藤 愛彩
- 優秀 2名
「自分と向き合う大切さ」 山形市立第一中学校 3年 樋口 葉音
「笑顔の花を咲かせるために」 南陽市立沖郷中学校 3年 齋藤 夢叶
- 優良 2名
「自律」 尾花沢市立尾花沢中学校 3年 渋谷 空
「母の生き方を通して」 米沢市立第四中学校 3年 阿部 夏奈

(2) 「第29回防犯広報作品コンクール」の実施

山形県青少年育成県民会議、（株）山形新聞社、山形放送（株）と共催により、9月28日、山形県警察本部において、各地区防犯協会から推薦された小・中・高校生の防犯ポスター90点、防犯標語103点についての審査会「第29回防犯広報作品コンクール」を実施して、

- ・ 防犯ポスター 最優秀作品計3点のほか、15点の優秀作品
 - ・ 防犯標語 最優秀作品計3点のほか、15点の優秀作品
- の作成者を表彰し、最優秀作品で防犯広報用ポスターを作成し、配付した。

※ 応募総数 防犯ポスター 2,370点 防犯標語 5,491点

【防犯ポスター受賞者】（敬称略）

- 小学生の部
最優秀 山形市立蔵王第一小学校 6年 佐藤 美風（テーマ 地域防犯）
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点
- 中学生の部
最優秀 南陽市立赤湯中学校 2年 田中 優羽（テーマ 地域防犯）
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点
- 高校生の部
最優秀 山形県立南陽高等学校 1年 情野 純平（テーマ いじめ防止）

他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

【防犯標語受賞者】(敬称略)

○ 小学生の部

最優秀 上山市立南小学校3年 長沼 来亜

「あやしいな いかのおすしを おもいだせ」

他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

○ 中学生の部

最優秀 東根市立第一中学校3年 天野 楓花

「『だめだよ』と 言える人こそ 真の友」

他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

○ 高校生の部

最優秀 山形県立荒砥高等学校1年 紺野 拓真

「気をつけよう 詐欺の手口は 日々進歩」

他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

(3) 健全育成少年柔道・剣道大会の後援

ア 第39回山形県道場少年剣道大会(5月21日開催)後援及び当連合会会長杯(優勝カップ)と会長賞(メダル・トロフィー)の授与

イ 第17回山形県少年健全育成柔道大会(6月11日開催)後援及び学年別、体重別の優勝者8名と成績優秀者に会長賞(メダル)の授与

ウ 第7回山形県道場小学剣道選手権大会・第3回山形県道場中学剣道選手権大会(11月26日開催)後援

エ 第56回遊佐町剣道大会(1月28日開催)後援

オ 第36回山形県少年柔道大会(2月25日開催)後援及び当連合会会長杯(優勝・準優勝カップ)と会長賞(メダル)の授与

を行うとともに、ホームページ等で大会状況等について紹介を行った。

(4) その他

ア 少年健全育成事業への協力、協賛等

- ・ 平成29年度「“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動」の協賛
- ・ 平成29年度「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の共催
- ・ 平成29年度「子どもの『いのち』を守る強化月間」(6月)協力
- ・ 平成29年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)協賛
- ・ 平成29年度「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)協力
- ・ 平成30年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」(2月～5月)協力

3 自転車防犯登録

(1) 自転車防犯登録カードの入力

登録店(自転車販売店)から送付された防犯登録カードを集約し、記載内容を点検して、新規防犯登録データ約33,000件等の電算入力を行った。

(2) 自転車防犯登録の広報・啓発活動

「防犯やまがた」や「ホームページ」、山形県自転車防犯登録協会通常総会(2月27日)に出席するなどして、自転車の盗難防止、自転車防犯登録の実施等について広報・啓発活動を行った。

第2 善良な風俗環境等に関する事業の推進

1 風俗営業管理者講習の実施

山形県公安委員会の指定に基づく山形県風俗環境浄化協会として、県内の風俗営業管理者216名を対象に、6月から11月までの間、県内11会場において、指導

用として管理者業務実施簿を購入するなどして、11回の定期講習を行った。

2 風俗営業所の構造・設備等調査の実施

風俗営業の許可及び変更承認についての申請がなされた32営業所の構造・設備等における法令で規定する技術上の基準への適合性等の調査を行った。

3 その他

接待飲食等営業所における適正営業に向けたパンフレット(800部)を作成し、風俗営業管理者講習や風俗営業所の構造・設備等の調査時に配付するとともに、山形駅前はながさ通り飲食店組合に提供し、組合員に配付を依頼して、適正営業による善良な風俗の保持等についての自主活動を促した。

第3 遊技業の健全化事業及び防犯資機材の斡旋事業の推進

1 遊技業の健全化

(1) パチンコ店に対する立入調査の実施

山形県遊技業協同組合や山形県遊技業防犯協力会と協働して、県内のパチンコ店及びパチスロ店87営業所に対して不正防止対策に向けた立入調査を実施して、不正防止や健全営業を指導した。

(2) 広報・啓発活動

立入調査や風俗営業管理者講習等を通じて、不正防止、適正営業に関する広報・啓発を行った。

(3) その他

全日本遊技事業協同組合連合会不正防止対策本部主催による不正防止対策専従検査員等研修会(3月29日)に、検査技術の高度化のため職員を派遣した。

2 防犯資機材の斡旋

防犯ベスト、防犯ブザー、防犯帽子、防犯腕章、平成30年度版防犯手帳、防犯ガイドブックのほか、青パト活動マニュアル(山形県版)等の防犯資機材の斡旋、販売を行った。

第4 その他

1 会議、研修会等の開催、出席

(1) 会議の開催

ア 年度当初理事会(4月27日)

イ 定時総会(5月24日)

ウ 書面理事会(9月・12月)

エ 年度末理事会(3月22日)

(2) 全国防犯協会連合会・東北防犯協会連絡協議会等の会議等

ア (公財)全国防犯協会連合会

① 都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議(4月21日)

② 全国地域安全運動中央大会(9月28日)

イ 東北防犯協会連絡協議会

① 第57回東北防犯協会連絡協議会総会・防犯対策会議(7月20日)

② 北海道・東北ブロック防犯ボランティアフォーラム(7月29日)

ウ その他の会議

- ・ 山形県電気活用協議会幹事会（5月15日）及び総会（6月13日）
- ・ 第67回社会を明るくする運動山形県推進委員会（5月15日）
- ・ 山形県鉄道防犯連絡協議会連合会総会（5月15日）
- ・ 山形県青少年育成県民会議理事会（5月16日）及び総会（5月30日）
- ・ 明るいやまがた夏の安全県民運動推進会議（6月6日）
- ・ 山形県金融機関防犯対策協議会総会（6月8日）
- ・ 山形県遊技業協同組合総会（6月20日）及び新年祝賀会（2月6日）
- ・ 山形県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議（7月14日）及び専門委員会（3月26日）
- ・ 山形県防犯設備協会総会（7月21日）
- ・ 山形新聞社主催「県民の警察官」選考委員会（9月15日）及び表彰式（10月27日）
- ・ 犯罪被害者支援県民のつどい2017（11月17日）
- ・ 産経新聞社主催「県民の警察官」選考委員会（12月5日）
- ・ 住宅宿泊事業法に基づく条例検討会（3月14日）

2 関連事業への参加・協力

ロックの日広報（6月9日）、青パトフォーラム（2月14日）等、関係機関・団体が行う事業等で、当連合会の目的を達成するために必要な事業について、積極的に共催するとともに、参加・協力した。

3 その他

(1) 組織基盤の強化

ア 姿の見える活動の推進

ホームページを随時更新するとともに、各市町村とのメール通信網を更新するなどして、情報発信活動を行った。

イ 各地区防犯協会等との関係強化

各地区防犯協会等への訪問活動を行ったほか、メールや「県防連だより」等を活用して、関係強化を図った。

ウ 賛助会員の拡大等による財政基盤の確立

賛助会員への訪問活動等を行って、絆を深めるとともに、年間を通じて、賛助会員の拡大活動を積極的に行ったところ、2個人、2法人・団体が退会するなどしたものの、1個人、7法人・団体が新規加入した。

(2) 公益法人に係る年次報告等

ア 公益社団法人認定等に関する法律第22条第1項の規定による平成28年度の事業報告（6月）

イ 山形県公益認定等審議会の立入検査の受検（5月11日）

ウ 公益社団法人認定等に関する法律第22条第1項の規定による平成29年度事業計画等の報告（3月）

(3) 装備資機材の整備

ア 簡易設置型青色回転灯装着車用車載拡声器セット1組の整備（10月）

イ 照度計検定の受検（12月）

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、事業報告書の付属明細書は作成しない。

平成30年5月22日

公益社団法人山形県防犯協会連合会